

数値目標達成度の評価の補足

1 鉄道

(1) 概要

東海旅客鉄道、近畿日本鉄道、伊勢鉄道が運行する市内の鉄道。

(2) 利用状況

○ J R 紀勢本線、J R 名松線、近鉄名古屋線、近鉄大阪線

及び伊勢鉄道における市内の鉄道駅の乗車数

【単位：人】

路線名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	比較 (R2/R1)	比較 (R2/H30)
J R 紀勢本線	2,022,742	2,113,823	1,638,213	77.5%	81.0%
J R 名松線	148,749	163,043	116,267	71.3%	78.2%
近鉄名古屋線	14,497,543	14,453,313	10,804,792	74.8%	74.5%
近鉄大阪線	604,520	571,459	449,065	78.6%	74.3%
伊勢鉄道	731,045	694,898	329,216	47.4%	45.0%
合計	18,004,599	17,996,536	13,337,553	74.1%	74.1%

※ 「市内の鉄道駅での乗車数」のみ令和2年度実績が最新

2 航路

(1) 概要

津なぎさまちと中部国際空港を結ぶ航路。

(2) 利用状況

○ 航路の利用者数

航路名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	比較 (R3/R2)	比較 (R3/R1)
津エアポート ライン	277,326	25,217	27,220	107.9%	9.8%

※ 令和3年度における津エアポートラインの運航状況については以下のとおり

・減便運航

令和3年3月19日～令和3年5月16日（5往復10便）

令和3年7月12日～令和3年8月31日（5往復10便）

令和3年10月1日～令和4年1月27日（4往復8便）

令和4年1月28日～令和4年3月11日（3往復6便）

令和4年3月12日～令和4年3月31日（4往復8便）

（通常は15往復30便）

・全便運休

令和3年5月17日～令和3年7月11日

令和3年9月1日～令和3年9月30日

3 津市コミュニティバス

(1) 概要

市内 9 地域において、主に民間路線バスの通っていない地域等で、地域住民の移動手段の確保を目的として津市が運行しており、令和 3 年 4 月 1 日に再編を実施した。

買い物や通院での利用が多いが、白山地域では、小中学生や高校生の通学手段としても利用されている。

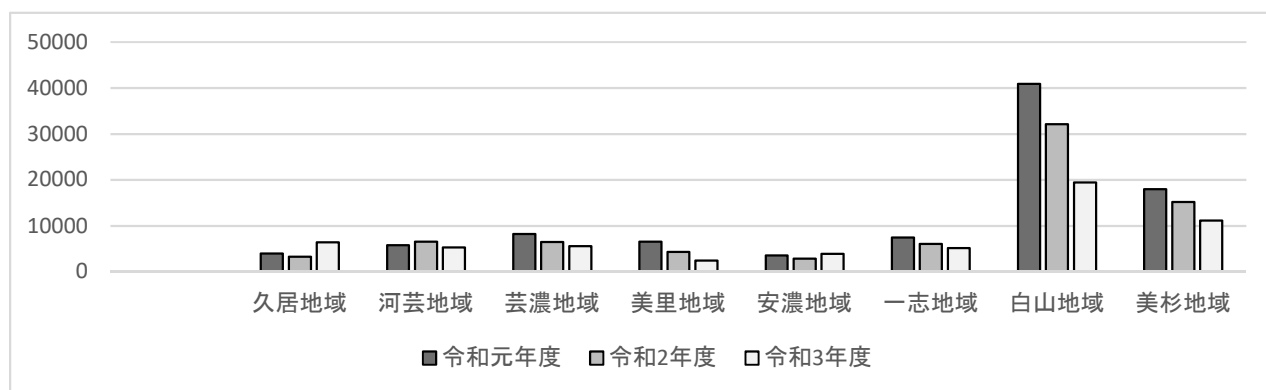
(2) 利用状況

利用者の減少傾向が続いてきたが、平成 29 年 9 月 25 日に津市高齢者外出支援事業が開始されたことにより、利用者数は増加に転じた。令和 3 年度は 4 月にルート及び運行数など大幅な再編を行ったことから、前年度との比較は難しいものの利用者数は 2 割程度減少している。

○ 津市コミュニティバス利用者数

【単位：人】

地域名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	比較 (R3/R2)	比較 (R3/R1)
久居地域	3,970	3,315	6,400	193.1%	161.2%
河芸地域	5,764	6,538	5,306	81.2%	92.1%
芸濃地域	8,257	6,500	5,566	85.6%	67.4%
美里地域	6,534	4,353	2,479	56.9%	37.9%
安濃地域	3,540	2,858	3,898	136.4%	110.1%
一志地域	7,495	6,089	5,160	84.7%	68.8%
白山地域	40,925	32,110	19,426	60.5%	47.5%
美杉地域	17,967	15,213	11,174	73.5%	62.2%
合計	94,452	76,976	59,409	77.2%	62.9%



※ 久居地域（久居北・片田・高茶屋ルート、久居南・雲出ルート）、美里地域、白山地域、美杉地域（美杉東ルート、美杉西ルート）は、4 週間（6 月、8 月、11 月、2 月の各 1 週間）の乗降調査から算出した推計値

4 自主運行（廃止代替）バス

(1) 概要

三重交通（株）の路線バスが廃止となった路線を、津市が運行している。

運賃体系や定期券等の利用については、三重交通（株）の路線バスと全く同じ。

新型コロナウイルス感染症の影響により、産業・スポーツセンターへ運行しているバス路線の利用者が大きく減少していることから、令和3年3月に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、三重交通（株）に対し、運行継続に対する支援を実施した。（津新町大里線、サオリーナ線）

令和3年4月1日のコミュニティバスの再編に併せ、7路線から4路線（豊野団地線、津新町大里線、高野団地線、亀山棕本線）に見直しを実施した。

(2) 利用状況

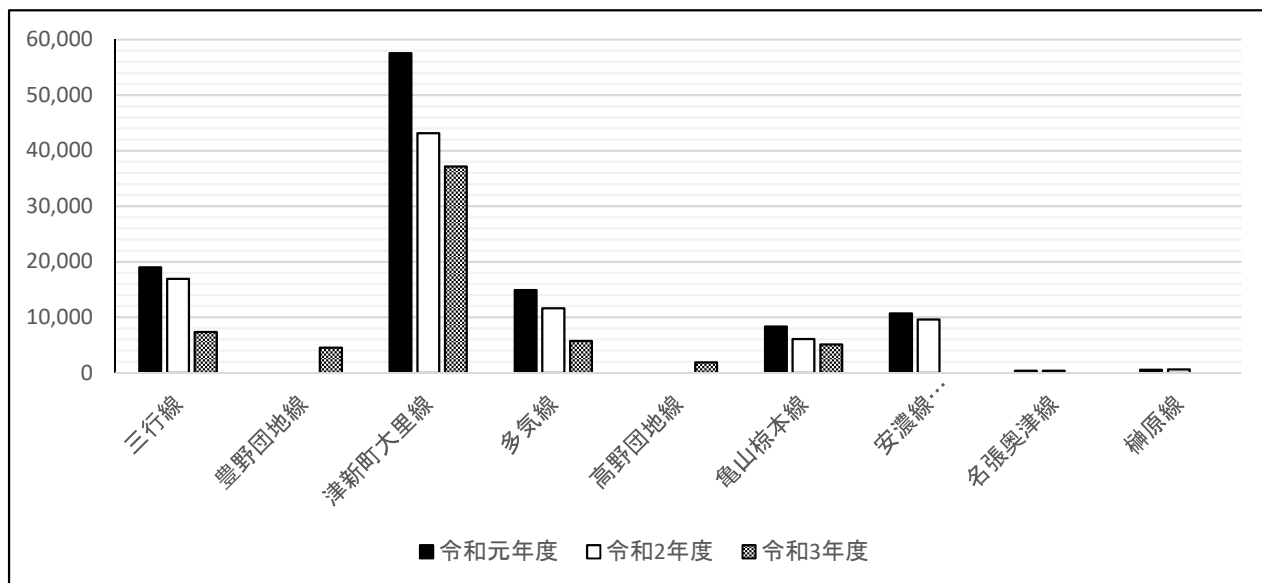
令和3年度に再編を行っていない、津新町大里線と学生の利用が多い亀山棕本線で比較すると、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、令和3年度実績は減少している。

※利用者数は、前年の10月から9月までで算出しているため、令和2年度はコロナの影響を受けていない期間あり

○ 廃止代替バス利用者数

【単位：人】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	比較 (R3/R2)	比較 (R3/R1)
三行線	19,000	16,910	7,346		
豊野団地線 (旧三行線)			4,498		
津新町大里線	57,570	43,158	37,124	86.0%	64.5%
多気線	14,922	11,633	5,726		
高野団地線 (旧多気線)			1,894		
亀山棕本線	8,335	6,064	5,127	84.5%	61.5%
安濃線 (立合系統)	10,670	9,598	廃止		
名張奥津線	384	395	廃止		
榑原線	562	583	廃止		
合計	111,443	88,341	61,715	69.9%	55.4%



5 三重交通バス

(1) 概要

三重交通（株）が運行する民間路線バス。

(2) 利用状況

令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響で利用者数が減少している。
新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が減少している状況下においても、
便数を維持している。

○ 三重交通バス利用者数

【単位：人】

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	比較 (R3/R2)	比較 (R3/R1)
穴倉線	31,106	38,116	32,474	85.2%	104.4%
安濃線 (市場系統)	123,001	98,153	90,223	91.9%	73.4%
一身田大里線/ 津新町大里線	133,331	79,900	37,124	46.5%	27.8%
三行線	19,000	16,910	11,844	70.0%	62.3%
長野線	166,844	165,184	154,974	93.8%	92.9%
榊原線	288,608	228,490	217,541	95.2%	75.4%
津三雲線	131,018	103,180	94,611	91.7%	72.2%
久居高茶屋線	105,024	102,988	92,692	90.0%	88.3%
殿舟団地線	29,385	—	—	—	—
波瀬線	74,333	62,907	61,583	97.9%	82.8%
香良洲線	206,121	126,445	120,003	94.9%	58.2%
棕本線	814,760	638,076	635,490	99.6%	78.0%
神戸白塚線	244,451	144,319	150,601	104.4%	61.6%
城山線	244,208	192,689	186,284	96.7%	76.3%
泉ヶ丘 片田団地線	145,411	121,687	119,498	98.2%	82.2%
多気線	14,922	11,633	7,620	65.5%	51.1%
亀山棕本線	8,335	6,064	5,127	84.5%	61.5%
津太陽の街線	32,354	22,319	17,364	77.8%	53.7%
奥津線	6,583	5,442	1,959	36.0%	29.8%
合計	2,818,795	2,164,502	2,037,012	94.1%	72.3%

※推計値（三重交通(株) 提供）

○ 市内線と位置付ける路線

【単位：人】

路線名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	比較 (R3/R2)	比較 (R3/R1)
津なぎさまち線	65,128	25,846	9,694	37.5%	14.9%
津駅西団地 循環線	111,725	90,340	73,635	81.5%	65.9%
津西 ハイタウン線	356,921	263,850	256,398	97.2%	71.8%
看護大学 ・夢が丘線	223,843	109,404	119,415	109.2%	53.3%
国立病院線	61,116	45,085	40,251	89.3%	65.9%
合計	818,733	534,525	499,393	93.4%	61.0%

※推計値（三重交通(株) 提供）

6 むるっと・つーバス

(1) 概要

高齢者の通院や買い物の移動手段を確保し、外出を支援するとともに、中心市街地の活性化を目指し、平成16年4月から運行されている。実施主体はNPOバスネット津で、津市からは補助金（年額400万）が交付されている。

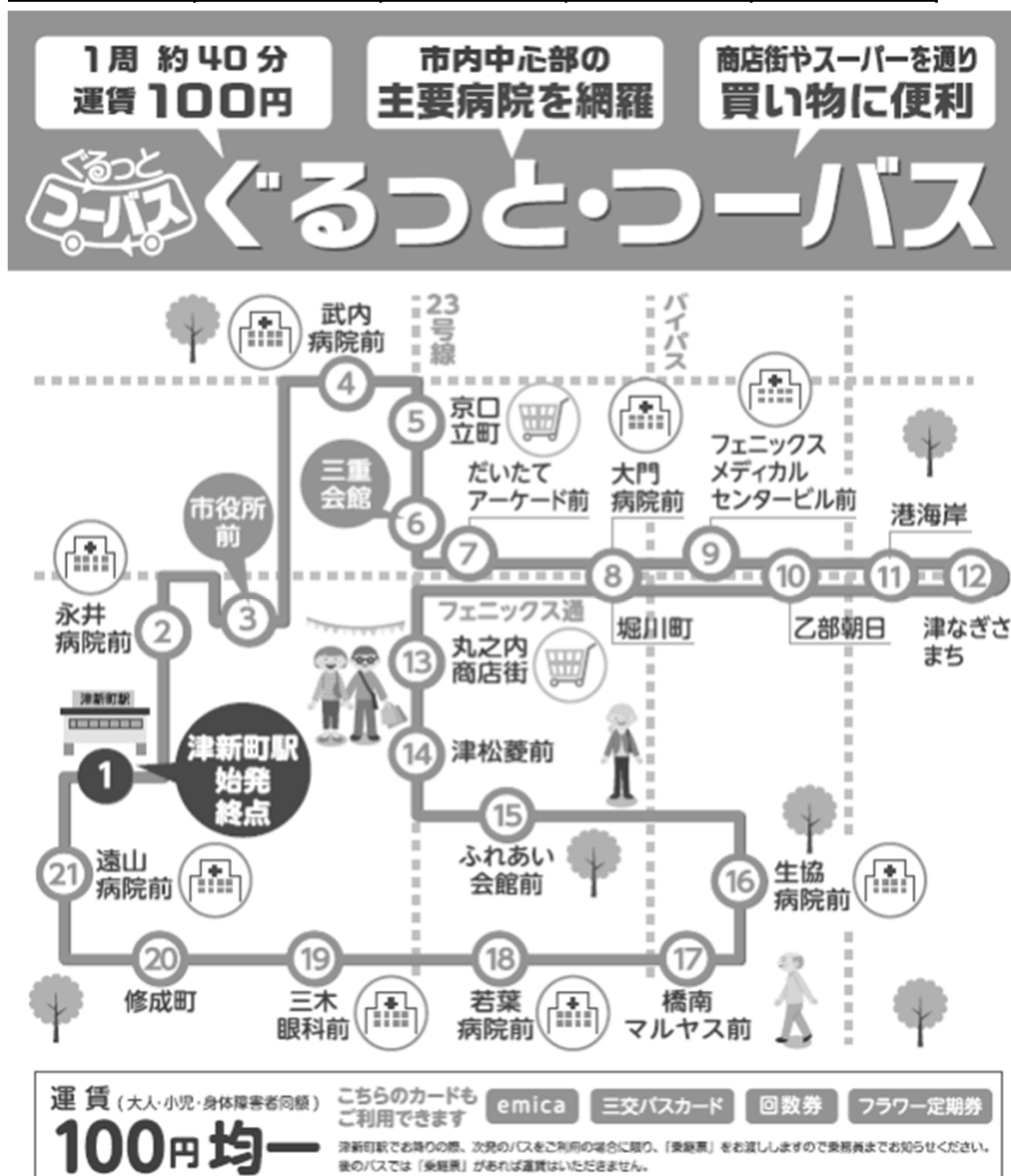
(2) 利用状況

平成29年度以降、増加傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、令和2年度、3年度は利用者が少ない状況が続いている。

○ むるっと・つーバス利用者数

【単位：人】

令和元年度	令和2年度	令和3年度	比較 (R3/R2)	比較 (R3/R1)
17,932	15,696	15,898	101.3%	88.7%



7 地域住民運営主体型コミュニティ交通

(1) 概要

民間路線バスやコミュニティバスが運行されていない地域において、地域住民の移動手段を確保すべく、地元自治会によって乗合ワゴン（乗合タクシー）が運行されており、津市からは補助金（運行経費から収入を差し引いた赤字部分の4分の3相当額）が交付されている。

津地域の高松山団地においては平成25年4月から、白山地域の二俣地区及び上佐田地区においては平成28年3月から、本格運行が開始されている。

(2) 利用状況

ア 高松山団地乗合ワゴン

利用者は令和元年度から増加傾向にあるが、かねてより乗合率の向上が課題となっている。

イ 二俣地区乗合タクシー

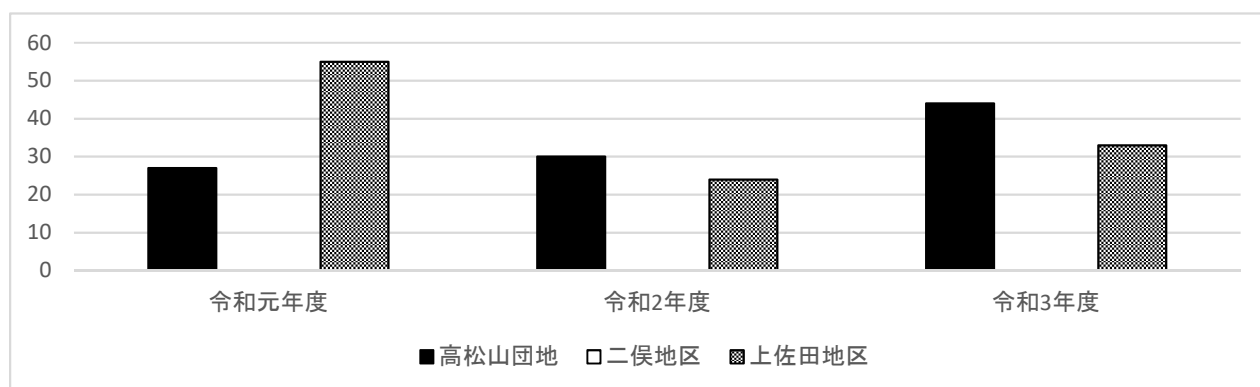
平成29年6月以降は利用が無い状況。令和3年11月に利用実績が無いことを踏まえ協議を行ったところ、今後も事業を継続していくこととなった。

ウ 上佐田地区乗合タクシー

令和2年度から令和3年度にかけては利用者数が増加したものの、令和元年度と比較すると利用者数、乗合率ともに減少している。

○ 地域住民運営主体型コミュニティ交通の利用者数 【単位：人】

地区名	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	利用者数	1便あたり	利用者数	1便あたり	利用者数	1便あたり
高松山団地	27	1.0	30	1.0	44	1.1
二俣地区	0	0.0	0	0.0	0	0.0
上佐田地区	55	2.3	24	1.1	33	1.0
合計	82		54		77	



8 美杉地域交通空白地有償運送

(1) 概要

住民の日常生活をはじめ観光客等の来訪者が目的を達するために必要な鉄道や路線バスが対応していない美杉地域の移動手段を確保するために、住民自らが安全な輸送サービスを提供を開始し、令和3年7月から本格運行を開始している。

(2) 利用状況

○ 美杉地域お助けタクシーの利用者数 【単位：人】

地区名	令和3年度	
	利用者数	1便あたり
美杉地区	32	1.0
合計	32	

津市コミュニティバス1便当たり利用者数
(令和3年4月1日～令和4年3月31日実績)

地域	ルート	利用者数 実績 (人) ①	利用者数 コロナ補正 (人) ②=①/0.815	運行日数 (日) ③	1日の 運行便数 (便) ④	総運行便数 (便) ⑤=③×④	1便当たり の利用者数 (人/便) ⑥=②/⑤
北部地域	河芸循環ルート	3,667	4,499	153	7	1,071	4.20
	河芸南・一身田・白塚循環ルート	1,639	2,011	155	8	1,240	1.62
	小計(北部地域)	5,306	6,510	308	15	2,311	2.81
南部地域	久居北・片田・高茶屋ルート	3,961	4,860	155	8	1,240	3.91
	久居南・雲出ルート	1,586	1,946	153	8	1,224	1.58
	久居西循環ルート	853	1,046	52	4	208	5.02
	小計(南部地域)	6,400	7,852	360	20	2,672	2.93
北西部地域 (芸濃地域)	芸濃北ルート	2,828	3,469	155	8	1,240	2.79
	芸濃南ルート	2,738	3,359	153	8	1,224	2.74
	小計(芸濃地域)	5,566	6,828	308	16	2,464	2.77
北西部地域 (安濃地域)	清水ヶ丘団地・戸島・棕本ルート	2,723	3,341	155	8	1,240	2.69
	妙法寺・野口・棕本ルート	1,175	1,441	153	8	1,224	1.17
	小計(安濃地域)	3,898	4,782	308	16	2,464	1.94
南西部地域 (美里地域)	長野・榊原ルート	1,437	1,763	155	8	1,240	1.42
	穴倉・辰水・忠盛塚ルート	1,042	1,278	153	7	1,071	1.19
	小計(美里地域)	2,479	3,041	308	15	2,311	1.31
南西部地域 (一志地域)	一志東・伊勢中川駅ルート	3,180	3,901	153	8	1,224	3.18
	一志西循環ルート	1,980	2,429	155	8	1,240	1.95
	小計(一志地域)	5,160	6,330	308	16	2,464	2.56
南西部地域 (白山地域)	八対野・大三ルート	14,628	17,948	359	14	5,026	3.57
	福田山・川口・三ヶ野ルート(月・水・金)	2,790	3,423	153	10	1,530	2.23
	福田山・川口・三ヶ野ルート(火・木)	2,008	2,463	104	10	1,040	2.36
	小計(白山地域)	19,426	23,834	616	34	7,596	3.13
南西部地域 (美杉地域)	美杉東ルート	4,231	5,191	153	8	1,224	4.24
	美杉西ルート	5,601	6,872	153	8	1,224	5.61
	美杉南ルート	192	235	51	8	408	0.57
	美杉循環ルート	1,150	1,411	104	15	1,560	0.90
	小計(美杉地域)	11,174	13,709	461	39	4,416	3.10
合計		59,409	72,886	2,977	171	26,698	2.73

自主運行バス1便当たり利用者数
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

運行路線	利用者数 実績 (人) ①	利用者数 コロナ補正 (人) ②=①/0.815	運行日数 (日)③			1日の運行便数 (便)④			総運行便数 (便) ⑤=③×④	1便当たり の利用者数 (人/便) ⑥=②/⑤
			平日	土	日祝	平日	土	日祝		
津新町大里線	48,174	59,109	241	50	74	14	13	13	4,986	11.85
豊野団地線	10,557	12,953				8	7	7	2,796	4.63
高野団地線	5,202	6,382				8	8	8	2,920	2.18
亀山棕本線	16,863	20,690				19	19	18	6,861	3.01

※8月13日～15日及び12月30日～1月4日は日祝日ダイヤで運行

●新型コロナウイルス感染症の影響を加味するための補正

コミュニティバス 年間利用者数(人)	令和元年度 コロナなし	令和2年度 (コロナあり)	年度比較 R2/R1
	94,452	76,976	81.5%

	1便当たり 利用者数(人/便)	評価に応じて行う取組
	運行目標値	
	3.5人～	地域交通として更に定着するよう事業のPR等の利用促進を継続する。
	2.0人～3.5人	運行目標値の達成に向け、利用者の意見を取り入れたルートの改善等を含めた利用促進を実施する。
	1.0人～2.0人	地域公共交通あり方検討会等において、未達成のルートの現状や地域において担う役割について協議し、利用促進に合わせて、運行維持基準の達成に向けた、減便等の事業の縮小を伴う見直しについて検討する。
	0人～1.0人	地域公共交通あり方検討会等において、未達成のルートの現状や地域において担う役割及び定時定路線型のコミュニティバスの運行がふさわしいかについて協議し、運行維持基準の達成に向けた、減便等の事業の縮小を伴う見直しや地域の需要に見合った新たな公共交通の導入について検討する。